

1 令和7年度予算のポイント

- (1) 収益的収支は、**5百万円**の黒字（前年度対比で5百万円の減）
- (2) 前年度対比での主な変動要因
 - ① 収入（+58百万円）
 - ア) 長期前受金戻入(注1)：+15百万円（建設時に補助金を受けた施設設備の改修工事の増）
 - イ) 消費税還付金（注2）：+52百万円（建設改良費の増などによる消費税還付の増）
 - ② 支出（+63百万円）
 - ア) 人件費：+17百万円（電動化対応に伴う電気職の増員、給与改定による給料・手当の増など）
 - イ) 減価償却費：+53百万円（施設の老朽化に伴う建設改良工事の増加に伴う増）
- (3) 資金収支の合計は**97百万円**の黒字を確保し、資金残高は**1,693百万円**の見込。

(注1)長期前受金戻入：施設設備等の資産の建設時に国や道から交付を受けた補助金等について、補助金の受領時に収益として一括計上するのではなく、資産の減価償却や除却の実施に応じて取り崩して、収益化する会計処理。
 (注2)消費税還付金：使用料などの収入において預かった消費税と、工事費などの支出において支払った消費税を比較し、支払った消費税が大きい場合に還付金を受け取るもの。

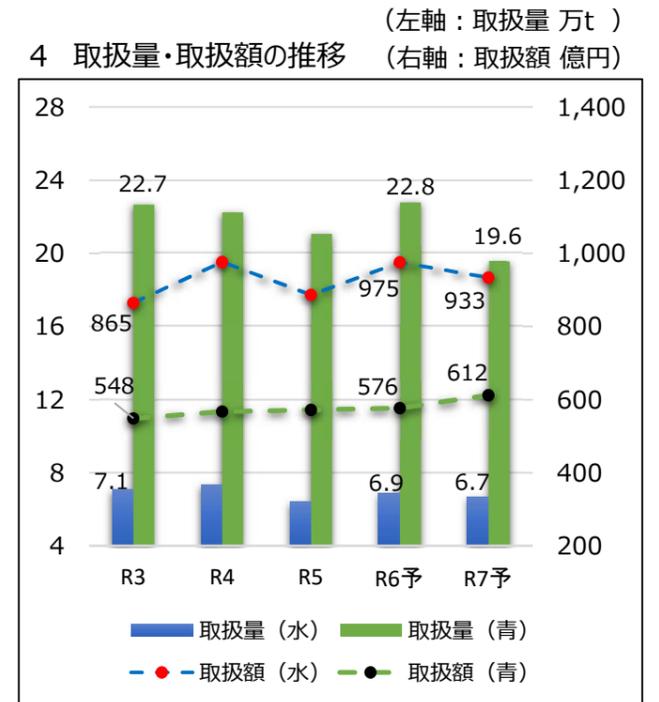
2 予算総括表

区分	項目	収入			支出			収入支出差引				
		R7	R6	差引	項目	R7	R6	差引	R7	R6	差引	
		予算額	予算額			予算額	予算額		予算額			
		(A)	(B)	(A)-(B)		(C)	(D)	(C)-(D)	(E)=(A)-(C)	(F)=(B)-(D)	(E)-(F)	
当年度分収入及び支出	収益的収支	営業収益	1,694	1,706	△12	営業費用	2,241	2,164	77			
		営業外収益	651	581	70	営業外費用	94	108	△14			
		計	2,345	2,287	58	計	2,340	2,277	63	5	10	△5
	資本的支出	企業債	1,621	1,139	482	建設改良費	1,666	1,140	526			
		出資金	559	519	40	企業債償還金	1,118	1,037	81			
		計	2,180	1,658	522	計	2,789	2,182	607	△609	△524	△85
		当年度分損益勘定留保資金等	701	654	47					701	654	47
		合計	5,226	4,599	627	合計	5,129	4,459	670	97	140	△43
	過年度分内部留保資金	1,596	1,467	129					1,596	1,467	129	
		総計	6,822	6,066	756	総計	5,129	4,459	670	1,693	1,607	86

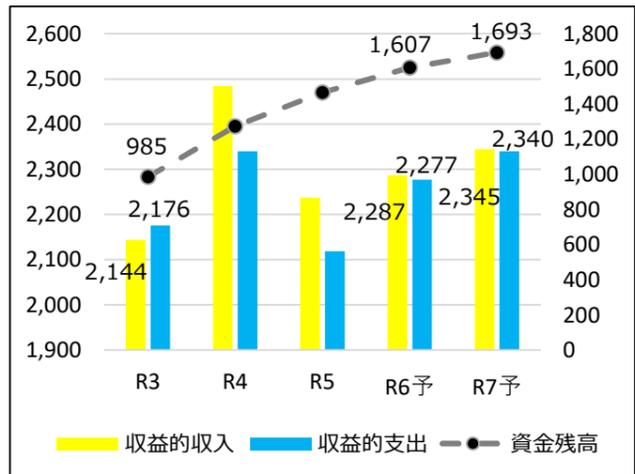
3 業務量

	(取扱量：トン) (取扱額：百万円)			
	R7予算 (A)	R6予算 (B)	増減額 (A)-(B)	
取扱量	水産物	66,818	68,643	△1,825 (△2.7%)
	青果物	195,527	227,835	△32,308 (△14.2%)
	計	262,345	296,478	△34,133 (△11.5%)
取扱額	水産物	93,334	97,548	△4,214 (△4.3%)
	青果物	61,177	57,613	+3,564 (+6.2%)
	計	154,511	155,161	△650 (△0.4%)

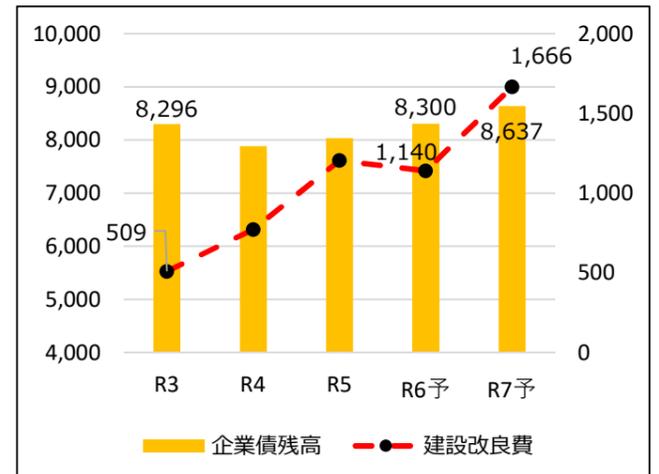
4 取扱量・取扱額の推移



5 収益的収支・資金残高の推移



6 建設改良費・企業債残高の推移



7 主な建設改良予定工事

工事名称	金額 (百万円)
水産棟冷凍機設備更新	578
センターヤードほか屋上防水改修	406
立体駐車場棟各階床防水改修	220
青果棟屋上防水改修	204
水産棟ほか受電設備改修	104
太陽光発電制御設備更新	57

8 経常収支の推移と計画

	R3	R4	R5	R6	R7	R8
経常収支 (計画値)	△65	125	161	102	54	56
経常収支 (実績値)	△32	52 (注1)	124 (注2)	10	5	-
差	33	△73	△37	△92	△49	-

(注1：別途、特別損益92百万円あり(合計144百万円の黒字))
 (注2：別途、特別損益△6百万円あり(合計118百万円の黒字))